

回想法のつくり・4月号

平成29年 3月22日発行
発行 龍ヶ崎市回想法センター
龍ヶ崎市平台5-9-7
電話・FAX 0297-65-4443
e-mail pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp
h p www.piakaiso.sakura.ne.jp

昔はこんな風に言っていた

優しい言い方だったね

食事をしていたら隣のテーブルにいたお年寄りの方々の話が聞こえてきました。「今は認知症って言うけど、昔だって認知症の人いたよネ。でも、昔は今みたいに認知症なんて言わなかった「もうろくした」といってたと。確かに、うちの婆さんが爺さんがもうろくしたと井戸端会議や地域の寄り合いで大人たちが話していたことを覚えています。本人も「もうろくした」と言っていたし、言われた本人も、年だから仕方がないと納得することができていました。周りもそんな「もうろくした」お年寄りを厄介者にせず、炊事洗濯や野良仕事など家族の一員として、地域の住民としてお年寄りに任せていました。



大家族から核家族に生活スタイルも変わり、親元を離れて暮らす子供世代には親の介護は悩ましい問題になっています。「遠くの身内より近くの他人」の言葉通り、住み慣れた地域で、気心知れた仲間と、お互いもうろくしたねと楽しく過ごして行きたいと思っています。

「つもり」とはとんだ勘違い

お茶の老舗京都福寿園には「つもり十訓」が今も生かされています。

多いつもりで ないのが分別
あるつもりで ないのが財産
ないつもりで あるのが借金
深いつもりで 浅いのが知恵
浅いつもりで 深いのが欲
高いつもりで 低いのが見識
低いつもりで 高いのが腰
儲けるつもりで 損するのが商売
飾るつもりで 剥げるのが嘘
隠すつもりで 顕れるのが悪事

つもりとは、とんだ勘違いのことなんですネ。高いつもりで低いのが教養、低いつもりで高いのが気位。このような言い伝えは結構あります。「つもり十訓」は、当たり前のことですが、横柄な口ぶりで謙虚さを口にする人など、なかなか自分では気付くことの出来ないことばかりです。日常生活の中にも生かして行きたい教訓ですネ

4月の予定

4月 6日 (金) 認知症家族会	10時30分～12時	ショッピングセンターリブラ1階
4月12日 (木) うたごえ広場	2時～4時	ショッピングセンターリブラ1階
4月18日 (水) 笑顔屋	10時30分～12時	ショッピングセンターリブラ1階
4月21日 (土) 笑顔屋	10時30分～12時	ショッピングセンターリブラ1階
4月29日 (日) 笑顔屋	10時30分～12時	ショッピングセンターリブラ1階

問い合わせ先 龍ヶ崎市回想法センター 080-4209-5708 担当 赤嶺